

# 炎症性腸疾患における過敏性腸症候群の実態調査に関する研究

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

## 1. 研究の対象

2017年1月から2022年3月までの間に札幌東徳洲会病院 IBD センターにて加療した軽症の炎症性腸疾患（IBD）の患者さまを対象としています。ただし、当院に6ヶ月以上通院した患者さまを対象とし、潰瘍性大腸炎術後およびストマ（人工肛門造設）患者さまは対象には含みません。

## 2. 研究目的・方法

軽症 IBD 患者さまを対象として、カルテよりデータを収集し、過敏性腸症候群の症状を伴う症例を詳細に検討することがこの研究の目的です。

研究実施期間は院長承認後より2022年12月を予定しています。

## 3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

## 4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、病歴、治療歴、臨床検査値、疾患活動性に関する情報（便回数、腹痛の程度、血便の程度など）、画像検査に関する情報、内視鏡検査における情報 等

## 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先：

医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院 IBD センター 前本 篤男（研究責任者）

住所：札幌市東区北33条東14丁目3-1 電話番号：011-722-1110

（2019年8月6日作成）